

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンスロジェ茨木市小川	階数	地上5F,地下1F
建設地	大阪府茨木市小川町960番3	構造	RC造
用途地域	第2種中高層住居専用地域、準防火	平均居住人員	74 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年11月11日
敷地面積	1,238 m ²	作成者	日企設計 杉原
建築面積	737 m ²	確認日	2016年4月19日
延床面積	3,027 m ²	確認者	日企設計 杉原

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただくことで、外観図等を貼り付けることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

= BEE 2.2 ★★★★★

☆:S:★★★★★ A:★★★★★ B+:★★★★ B:★★★ C

2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

☆☆☆☆☆

☆:100%超 ☆☆:100% ☆☆☆:80% ☆☆☆☆:60% ☆☆☆☆☆:30%

標準計算

①参照値	184
②建築物の取組み	86%
③上記+②以外の	86%
④上記+	86%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア= 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.6

音環境	3.3
温熱環境	5.0
光・視環境	3.4
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.9

機能性	2.9
耐用性	2.8
対応性	2.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.4

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.1

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.4
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.7

水資源	3.4
非再生材料の	2.4
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア=2.9

地球温暖化	3.5
地域環境	2.4
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	住戸空間の快適性の向上を目指し、適切な断熱材、仕上材の選定を行うとともに、LED照明や節水型機器等の積極的な採用により、省エネルギーを図る。また、周辺環境を考慮した植栽計画を行うことで、地域環境への配慮も図る。	その他 0
Q1 室内環境	仕様建材を全て、規制対象外建材(F☆☆☆☆)することや、建具遮音等級T-2の採用等の遮音対策を行い室内空間の向上を図る。	Q3 室外環境(敷地内) 庇の設置等にて、利用者の利便性を図り計画的な緑化により室外環境の向上を図る。
LR1 エネルギー	硬質ウレタンフォーム断熱材、複層ガラスの採用や、設備機器(LED照明等)の選定により省エネを図る。	LR3 敷地外環境 適切な断熱仕様や、設備機器の選定により省エネを図り、地域環境の配慮を図る。
Q2 サービス性能	防汚性・耐久性等を考慮した仕上げ材の採用を行い機能性の向上を図る。	
LR2 資源・マテリアル	節水型衛生器具、LED照明器具の積極的な利用にて節水、節電を行うことで資源の保護向上を図る。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0077

Osakafu-新築・既存 2015V1.02

【建物概要】	建物名称	(仮称)プレサンスロジェ茨木市小川町 南棟 新築工事					
	建設地	大阪府茨木市小川町960番3					
	用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					4	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						対象外	

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
省エネルギー対策		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.5	4	
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体 5.0 住戸・宿泊	4
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.4	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				